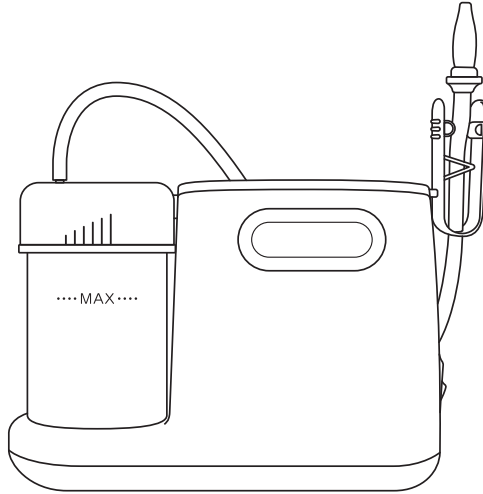


鼻水吸引器 鼻水すいと〜る

HK-100



※本書に記載されているイラストはイメージです。

取扱説明書 保証書付

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みいただき、正しく安全にお使いください。また、お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

もくじ



安全上のご注意.....	1～3
各部の名称とはたらき.....	4～5
準備する.....	6
鼻水を吸引する.....	7～9
洗浄と消毒.....	10～12
組み立てと保管.....	13～14
故障かな？と思ったら.....	15
別売品について.....	16
仕様.....	17
アフターサービスについて.....	18
保証書.....	裏表紙

安全上のご注意

ご使用前に安全上のご注意をよくお読みいただき、正しくお使いください。



警告マークについて

以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

■ 図記号の例

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
---	---

 警告	
 指示	<ul style="list-style-type: none">● 使用時以外は、乳幼児や子供の手の届かないところに置く 乳幼児やお子さまが小さな部品を飲み込むおそれがあります。飲み込んだ場合はすぐに医師の治療を受けてください。また、操作は必ず大人の方が行ってください。● 本体は水のかからない場所に置く● 万が一、本体を水中に落とした場合は絶対に触らず、すぐに AC アダプターをコンセントから抜く 漏電や感電、故障の原因になります。● 使用中に出血したり、お子さまがひどく痛がるなど何か異状を感じた場合はすぐに使用を中止し、医師に相談する● 吸引するときは座った状態および抱っこした状態など、安定した姿勢で使用する● 鼻の病気がある場合は、必ず医師に相談してから使用する● 必ず専用の AC アダプターを使用し、定格 15A、交流 100V のコンセントに接続する● 使用中、AC アダプターやコードが異常に熱くなるときは、ただちに使用を中止する● ご購入後、はじめてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、使用前に洗浄・消毒を行う

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告



禁止

- 鼻の穴に傷、炎症、出血などがみられる場合は使用しない
- 本体に損傷がある場合は使用しない
感電やケガの原因になります。
- 落下させるなど、製品に強い衝撃を与えない
- 本体を修理・改造・分解しない
発火や故障、事故の原因になります。
- ACアダプターのプラグ、コードを傷つけない、引っばらない、無理に折り曲げない、はさみこまない、重いものをのせない、加工しない
- めれた手でACアダプターを抜き差ししたり、触ったりしない
- ACアダプター及び本体を水に浸したり、水洗いしたりしない
- 本体底面の排気口をふさがない
- 浴室などの湿度の高いところでは使用しない
漏電や感電、故障の原因となります。
- 可燃性ガス、酸素またはエアゾルスプレーを使用している環境では使用しない
火災、ケガの原因になります。

⚠ 注意



指示

- 動作に異常を感じた場合はすぐに使用を中止する
事故などの原因になります。
- 使用後やお手入れをするときは本体からACアダプターを取りはずす
感電やケガの原因になります。
- シリコンノズルは鼻に軽く押しあてて使用する
鼻孔を傷つける原因になるため、強く押しあてたり、鼻孔の奥深くに無理に入れたりしないでください。
- 複数人で使用する場合には、その都度シリコンノズルを洗浄するか、人数分のシリコンノズルを用意する
- シリコンノズルは、本製品に付属のものを使用する
他社製のノズルは使用できません。
- 吸引物の量が吸引ボトルの「MAX」の線を超えないよう注意する
- 吸引は1回につき5秒以内とする
続けて吸引を行う場合は、間隔をあけて複数回繰り返してください。
- 使用後は本書の手順に従って各部品を洗浄、清掃、乾燥させ、清潔な場所に保管する
洗浄しないと、正常に吸引が行われない原因になります。
- 消毒可能部品を洗浄、消毒後は、清潔な温水、または水で洗い流し、自然乾燥させる
- 本体や付属品、別売品を廃棄する場合は、お住まいの自治体の指示に従う

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意



- ACアダプターに損傷がある、または本体を落下させた、水没させた等で動作に異常がある場合は使用しない
感電や故障、ケガの原因になります。
- シリコンチューブを折り曲げたまま使用または保管しない
- 破損したシリコンチューブ、ノズルコネクター、シリコンノズルは使用しない
- 直射日光が当たる場所、高温、多湿の場所で保管しない
変形などにより正常に吸引できなくなる原因になります。
- 採血など、使用目的以外の用途に使用しない

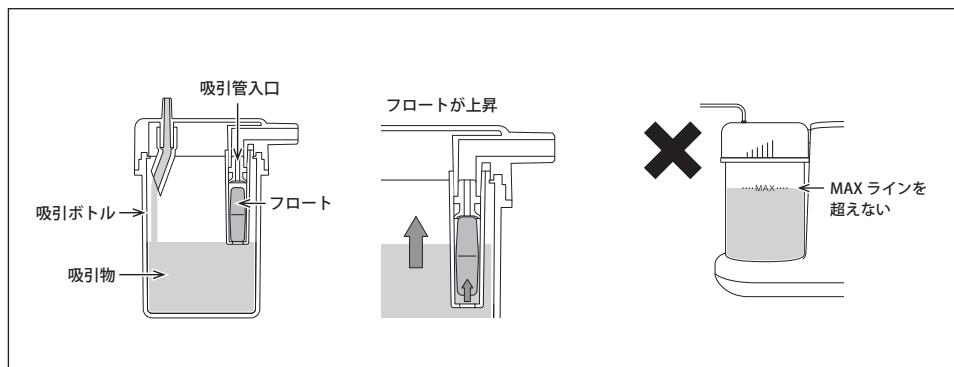
おねがい

- 使用前に本体や付属品に問題がないことを確認してください。
 - ・ シリコンノズルおよびシリコンチューブに損傷、つまりがないこと
 - ・ シリコンチューブが本体にしっかり取り付けられていること
 - ・ 本体が正常に作動すること
- 使用中は本体内のポンプの振動音が発生しますが、故障ではありません。
- 本製品は日本国内でのみ使用してください。

オーバーフロー防止機能について

吸引ボトル内の吸引物がいっぱいになると、フロートが吸引管入口まで上昇してそれ以上吸引ができなくなります。（オーバーフロー防止機能）

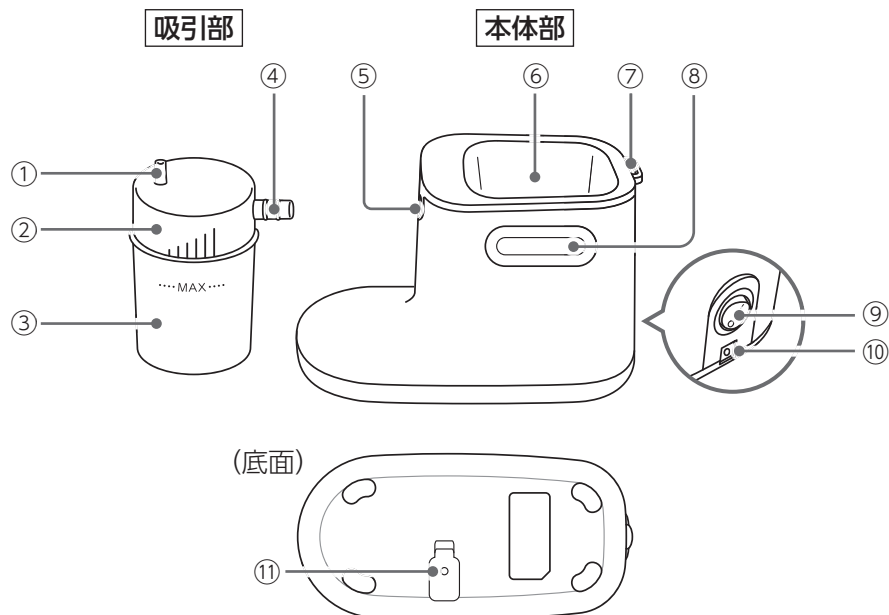
吸引物の量が吸引ボトルの「MAX」の線を超えないよう、吸引ボトルは定期的に空にしてください。



各部の名称とはたらき

箱をあけたら、まず以下のものが揃っているか確認しましょう。

本体



①チューブ接続部

シリコンチューブはここに取り付けます。

②吸引ボトル蓋

正常に吸引できるよう、しっかりと閉めます。

③吸引ボトル

吸引物はここに溜まります。「MAX」の線を超えないように注意してください。

④接続管

ここを本体部にしっかりと差し込みます。

⑤吸引ボトル接続部

ここに吸引部を取り付けます。

⑥収納ボックス

使わないときは、ここに AC アダプターをしまします。

⑦チューブクリップホルダー

保管するときや、吸引中の一時置きとして、ここにチューブクリップをかけておきます。

⑧くぼみ部 (両側にあります)

持ち運ぶときはここを持つと安定します。

⑨電源スイッチ

電源をオン/オフします。

⑩DC ジャック

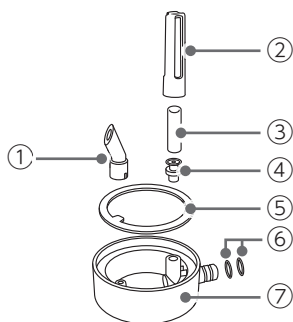
付属の AC アダプターのプラグはここに取り付けます。

⑪排気口

本体の外へ空気を排出します。

各部の名称とはたらき (つづき)

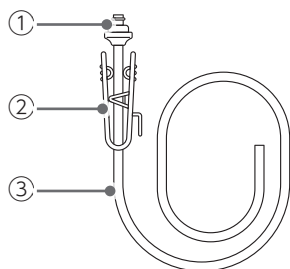
■ 吸引ボトル蓋裏側



- ①シリコン排水管
- ②フロートガイド
- ③フロート
- ④シリコンガイド
- ⑤シリコンパッキン
- ⑥ Oリング (2個)
- ⑦吸引ボトル蓋

付属品

■ ノズルコネクター・チューブクリップ・シリコンチューブ



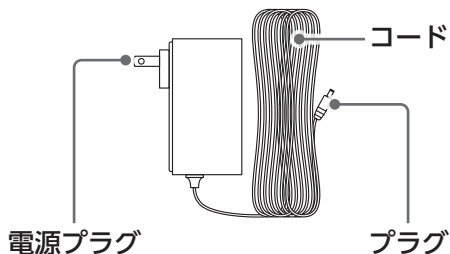
- ①ノズルコネクター
ここにシリコンノズルを取り付けます。
- ②チューブクリップ
ここを握って吸引力を調節します。
- ③シリコンチューブ

■ シリコンノズル (大・小)



※通常は (大) ノズルを使います。奥のほうの鼻水を吸い取るときには (小) ノズルを使ってください。

■ ACアダプター



準備する

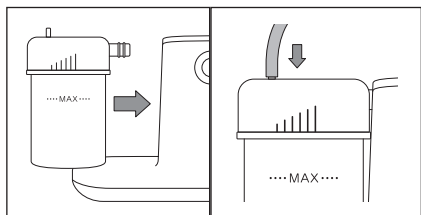
初めて使うときは、前もって吸引ボトルと付属品をよく洗って乾燥させてから、組み立てておきます。

本体を平らな安定した場所に置いて行ってください。

1. 本体に吸引ボトルを取り付け、シリコンチューブ（ノズルコネクターがついていない方）を吸引ボトル蓋のチューブ接続部に取り付ける

吸引ボトルはしっかりと本体に取り付けてください。

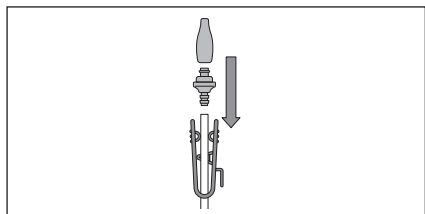
※出荷時は吸引ボトルは本体に取り付けられています。



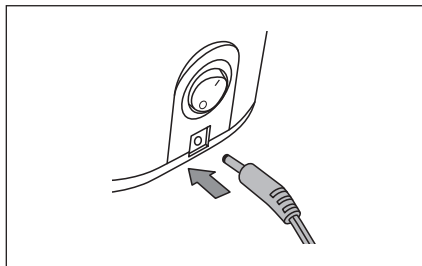
2. シリコンチューブにチューブクリップ・ノズルコネクター・シリコンノズルを取り付ける

通常は（大）ノズルを使います。奥のほうの鼻水を吸い取るときには（小）ノズルを使ってください。

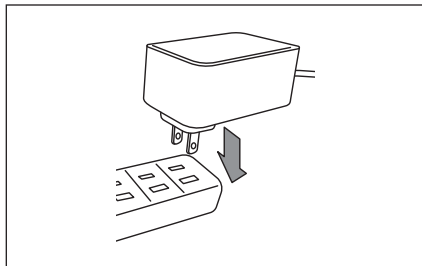
※出荷時はシリコンチューブにチューブクリップとノズルコネクターが取り付けられています。



3. ACアダプターのプラグを本体のDCジャックに取り付ける



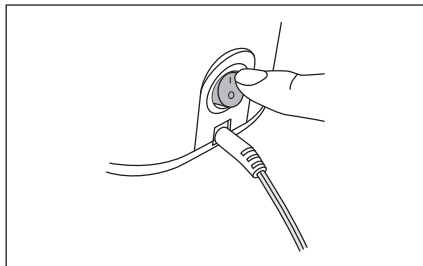
4. 電源プラグをコンセントに差し込む



これでいつでも使える準備が整いました。

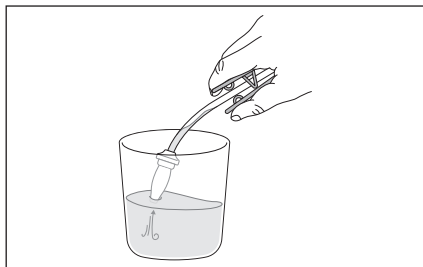
鼻水を吸引する

1. 電源スイッチをオンにする



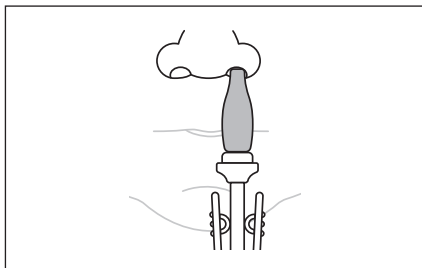
2. シリコンノズルを清潔な水につけて、シリコンチューブ内に水を通す

先に水を通すことで、シリコンチューブ内部に吸引物が付着するのを防ぎ、スムーズに吸引ボトルへ送られます。



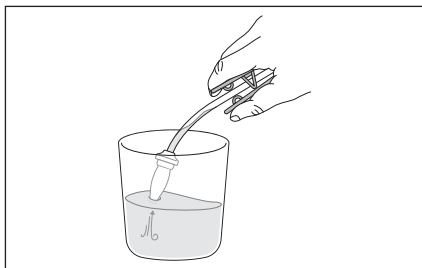
3. シリコンノズルを鼻の穴に軽くあてる

お子さんの鼻の穴を傷つけないよう、ノズルをやさしくあて、吸引します。



4. 吸引終了後、シリコンチューブ内を洗浄する

清潔な水を断続的に吸引させ、シリコンチューブ、シリコンノズル内部を洗浄してください。



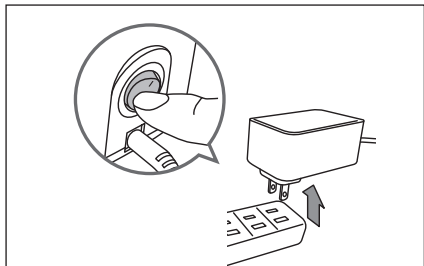
吸引時のご注意



- 鼻の穴に強く押し込まないでください。
- 吸引は片方の鼻孔ずつ行ってください。
- シリコンノズルの先端を鼻孔内の粘膜に直接押しあてて塞ぐことがないようにしてください。
- チューブクリップで吸引力を調節しながら吸引してください。
- 1回の吸引は3～5秒以内として何回かに分けて行ってください。また、電源スイッチをオンにしている時間は5分以内としてください。

鼻水を吸引する（つづき）

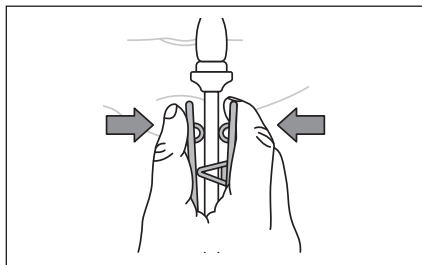
5. 電源スイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜く



上手に吸引するコツ

- チューブクリップで吸引力を調節！

チューブクリップを握ると、吸引力をきめ細かく調節できます。弱く握ってからだんだん強く握る、強く握ってパッと離す、など、お子さんや、鼻水の状態に合わせて吸引力や吸引のしかたを調節してください。



- 急がず慌てずしっかりと！

耳と鼻とはつながっているのです、無理な吸引は耳にもダメージを与える可能性があります。どんなに急いでいても、吸引していないほうの鼻は絶対にふさがなくてください。

また、両鼻が詰まっているときは片側ずつ交互に少しずつ詰まりを解消してあげてください。「1回の吸引は3～5秒以内」が目安です。また、電源スイッチをオンにしてから5分間以上の連続運転はしないでください。



鼻水を吸引する（つづき）

■ お子さんが安心できる姿勢で！

痛くはないのに、気持ち悪い、などと感じてイヤイヤすることも。

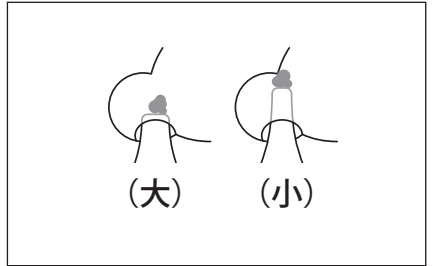
座った状態でお子さんを仰向けにして足の間に挟む、立てた膝を背もたれにして向かい合う、抱っこひもを使う、など、お子さんにとって安心な姿勢を探しましょう。



■ お子さんの「鼻水スポット」を見つけよう！

鼻水がたまっていそうなところにノズルをあてて少しずつ吸引するなどして、お子さんにできるだけ嫌な思いをさせずに素早く吸引できるポイントを探しましょう。

また、通常は（大）ノズル、奥のほうの鼻水を吸い取るときには（小）ノズルを使いましょう。



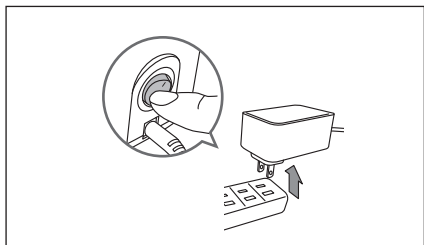
洗浄と消毒

お子さんに直接触れる機器ですから、使った後は毎回きちんと洗って乾かしましょう。

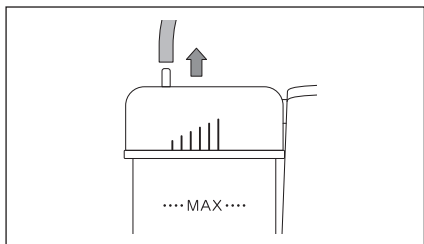


- 本体は防水構造ではないため、水やお湯で丸洗いしたり、煮沸・薬液消毒をしないでください。
- 本体をベンジンやシンナーなど揮発性の薬品で拭かないでください。

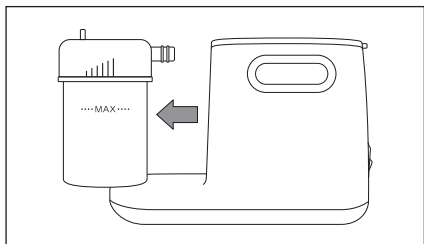
1. 電源スイッチをオフにし、必ず電源プラグをコンセントから抜く



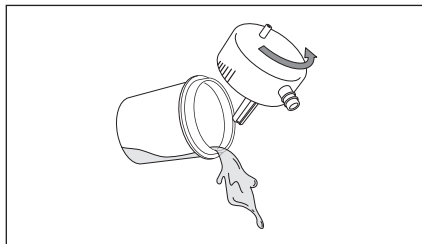
2. 吸引ボトル蓋からシリコンチューブを取り外す



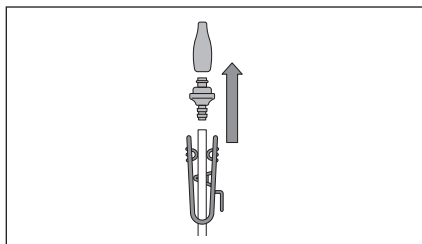
3. 吸引部を本体から取り外す
本体を手でしっかり押さえ、吸引ボトルはまっすぐ横に引いて取り外してください。



4. 吸引ボトル蓋を取り外し、吸引物を捨てる



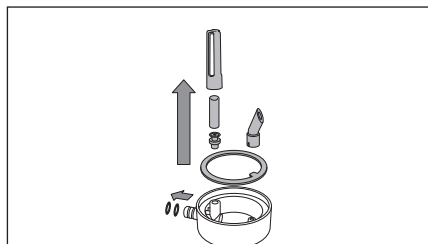
5. シリコンチューブからシリコンノズル・ノズルコネクター・チューブクリップを取り外す



ノズルコネクターは煮沸できません。

洗浄と消毒（つづき）

6. 吸引ボトル蓋の裏側から各部品を取り外す



7. 取り外した吸引ボトル、吸引ボトル蓋および各部品、シリコンチューブ、ノズルコネクター、シリコンノズルを中性洗剤でよく洗い、十分に乾かす

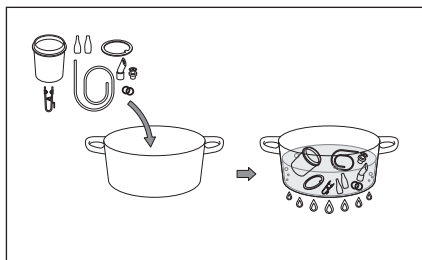
乾いたら、P.13～P.14の「組み立てと保管」2～8の手順で組み立てます。

8. 本体を拭く

水または中性洗剤で湿らせた布で拭いてください。

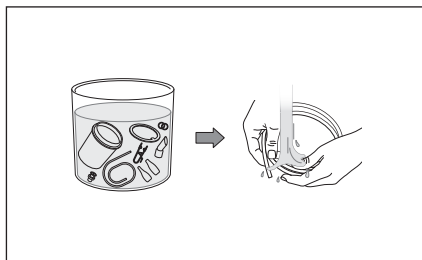
消毒について

- 吸引ボトル、チューブクリップ、シリコンチューブ、シリコンノズル、シリコンガイド、シリコン排水管、Oリング（2個）、シリコンパッキンは煮沸消毒ができます。たっぷりのお湯を鍋で沸騰させ、2～3分煮沸してください。



- 3分以上煮沸しないでください。
- 小さい鍋で煮沸すると鍋肌に密着し、変形するおそれがあります。

- 本体以外は薬液消毒ができます。消毒液の取り扱いや、消毒方法については、各消毒液の取扱説明書をお読みいただくか、各メーカーへお問い合わせください。



- 電子レンジは使用しないでください。

洗浄と消毒（つづき）

■ 消毒可能部品一覧表

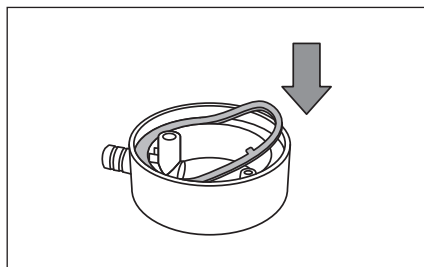
部品		材質	煮沸	薬液			
	吸引ボトル	PP	○	○			
	チューブクリップ						
	吸引ボトル蓋	ABS	×	○			
	フロート						
	フロートガイド						
	ノズルコネクター						
	シリコンパッキン				シリコン	○	○
	シリコンガイド						
	シリコン排水管						
	Oリング						
	シリコンチューブ						
	シリコンノズル						

組み立てと保管

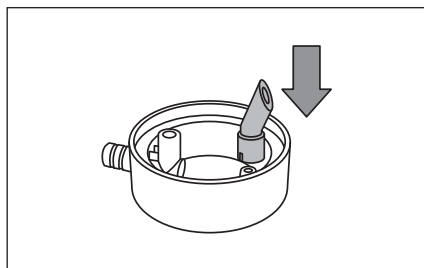
使わないときは、ACアダプターを取り外してからお子さんの手の届かないところに保管してください。

1. 付属品がきれいに洗ってあり、乾いていることを確認する
使った状態のままですと、汚れが落ちにくくなったり、故障したりする原因になります。

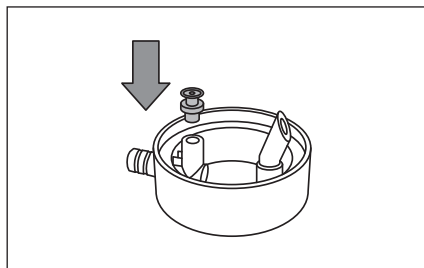
2. 吸引ボトルの裏側にシリコンパッキンを取り付ける



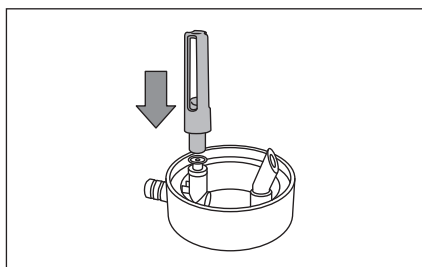
3. シリコン排水管を取り付ける



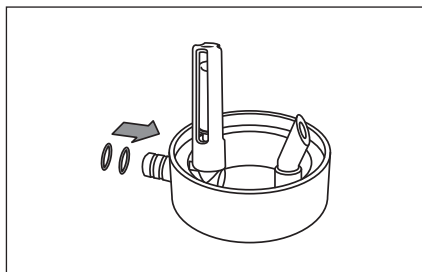
4. シリコンガイドを取り付ける



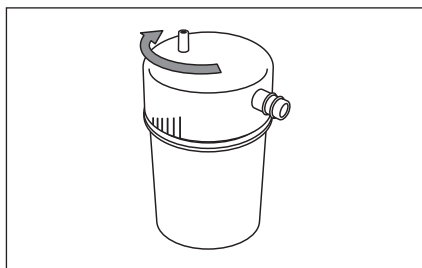
5. フロートガイドにフロートを入れ、シリコンガイドに取り付ける



6. Oリング (2個) を取り付ける

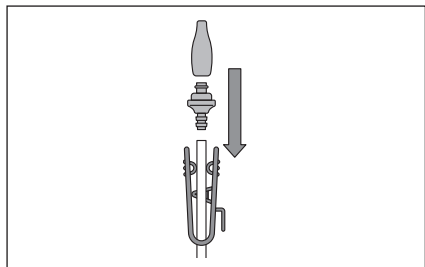


7. 吸引ボトル蓋をしっかりと閉める

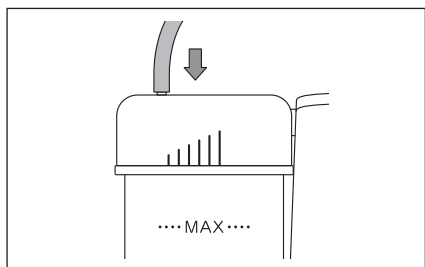
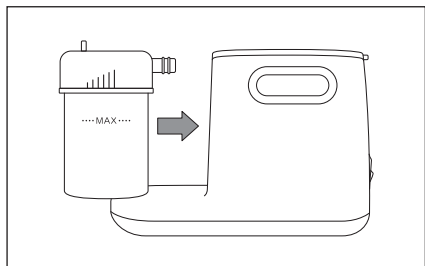


組み立てと保管 (つづき)

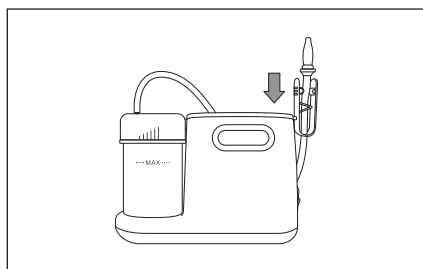
8. シリコンチューブに、チューブクリップ・ノズルコネクター・シリコンノズルを取り付ける



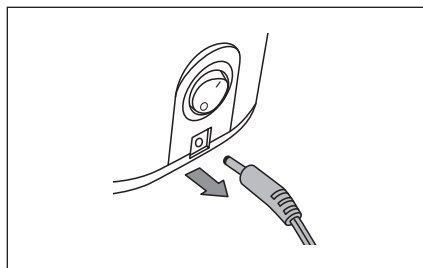
9. 本体に吸引ボトルを取り付け、シリコンチューブ（ノズルコネクターがついていない方）を吸引ボトル蓋のチューブ接続部に取り付ける
吸引ボトルはしっかりと本体に取り付けてください。



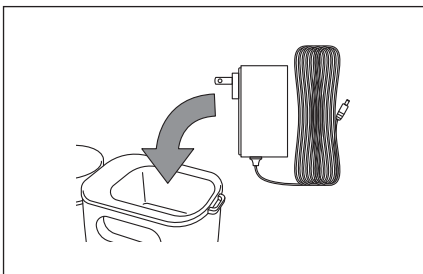
10. チューブクリップをチューブクリップホルダーにかける



11. 本体から AC アダプターのプラグを取り外す



12. AC アダプターの電源コードをたばねて本体の収納ボックスに入れる



13. 安定した清潔な場所にしまう
長期間しまう場合は、お買い上げ時の箱に入れて保管することをおすすめします。

故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	対処
動かない	電源が入っていない	電源スイッチをオンにしてください。
	ACアダプターが正しく接続されていない	ACアダプターの接続を確認してください。
	安全装置が作動した	続けて使えるのは5分間までです。それ以上続けて使いたい場合は、30分程度の休止時間を設けてください。連続使用をすると、安全装置が働いてポンプが止まってしまうことがあります。その場合は、電源スイッチをオフにして3時間程待ってください。
	製品の稼働時間が500時間を超えている	ご使用環境などにより大きく変わりますが、モーターの寿命は約500時間です。
吸引できない、吸引力が弱い	部品が正しく取り付けられていない	吸引ボトル、吸引ボトル蓋、吸引ボトル蓋裏の各部品、シリコンチューブ、ノズルコネクター、シリコンノズルが正しく取り付けられているか確認してください。きちんと取り付けられていない部品があると、そこから空気が漏れて吸引できません。
	シリコンチューブが折れ曲がっている	シリコンチューブの上に物が載っていないこと、途中で折れ曲がっていないことを確認してください。
	チューブクリップを強く握っている	チューブクリップを握る力を弱め、吸引力を調節してください。
	吸引ボトルに吸引物がたまっている (MAX以上になっている)	吸引ボトル内の吸引物がMAX以上たまると、オーバーフロー防止装置が働き、停止します。電源をオフにしてから吸引ボトルを空にし、もう一度電源を入れてください。

別売品について

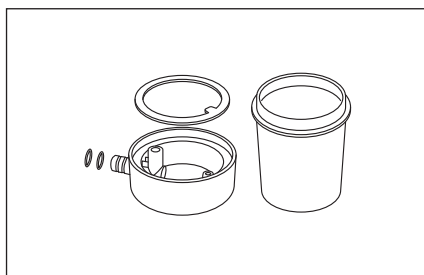
別売品については、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ セット①「吸引ボトルセット」

- 吸引ボトル蓋+シリコンパッキン
+ Oリング (2個)
- 吸引ボトル

品番：ZHK100GNBO

JAN：4536117039771

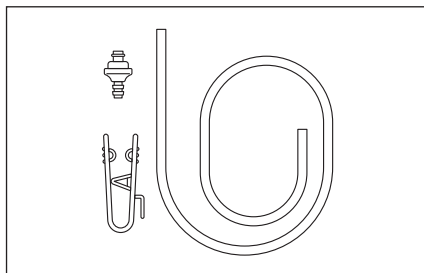


■ セット②「吸引セット」

- ノズルコネクター+シリコン
チューブ+チューブクリップ

品番：ZHK100XXEP

JAN：4536117039788

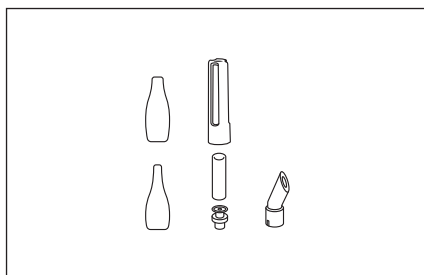


■ セット③「フロートセット」

- フロートガイド+フロート+シリ
コンガイド
- シリコン排水管
- (大) ノズル+ (小) ノズル

品番：ZHK100XXFL

JAN：4536117039795



仕様

販売名	鼻水吸引器 HK-100
医療機器認証番号	第 303AFBZX00056000 号
類別	機械器具 32 医療用吸引器
一般的名称	電動式可搬型吸引器
医療機器分類	管理医療機器
電撃に対する保護の形式	クラスⅡ 機器
電撃に対する保護の程度	BF 形装着部
吸引圧	- 83kPa ± 10%
吸引ボトル容量	190mL
電源 (専用 AC アダプター)	品番: KYT120150BU 入 力: 100-240V~ 50/60Hz 0.8A Max 出力: 12V \equiv 1.5A
定格時間	5 分
使用環境温湿度	5 ~ 35℃、 30 ~ 85%RH (結露なきこと)
保管環境温湿度	- 10 ~ 60℃、 10 ~ 85%RH (結露なきこと)
外形寸法	約 W220 × D110 × H160mm
本体重量	約 840 g (付属品含む総重量は約 1,040g)
付属品	シリコンチューブ、チューブクリップ、ノズルコネクター、シリコンノズル 2 個 (大と小)、専用 AC アダプター、取扱説明書 (保証書付き)、添付文書
製造販売元	ヒュービディックジャパン株式会社 住所: 〒 192-0906 東京都八王子市北野町 507 番 6 号
製造元 / 国名	HuBDIC Co., Ltd/ 韓国
販売元	株式会社ドリテック 〒 343-0824 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、お買い上げの販売店にお問合せください。

1. 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証期間中でも有料となる場合がありますので、〈保証規定〉をよくお読みください。
- 当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証対象外となります。

2. 修理を依頼される時

「故障かな?と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。

- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

3. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、「株式会社ドリテックお客様相談センター」までお問い合わせください。

販売元 株式会社 ドリテック

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9

URL : <https://www.dretec.co.jp>

お問い合わせ先



0120-875-019

受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00
祝祭日および当社指定休日を除く



保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	HK-100		
保証期間	お買い上げ日より	1年間 ※本体・ACアダプター	
お買い上げ日	年	年	日
お客様	お名前 ご住所 お電話		
販売店*	販売店名 ご住所 お電話		

販売店様へ：*欄は必ず記入してお渡してください。

〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地震等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※本書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭以外（例として、商用など）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

販売元 株式会社 ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9

お客様相談センター



0120-875-019

URL : <https://www.dretec.co.jp>

受付時間：月～金 10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く